

～市民に開かれた議会を目指し～

今年度の議会報告会が開催されました

3回目となる議会報告会『市議会・市民との意見交換会』を、去る5月28日（木）午後7時から、4会場で同時開催いたしました。

当日は多くの皆様のご参加とご意見をいただき、誠にありがとうございました。

また、今年度はより地域からの声を伺うために、町内会の集会所で開催いたしました。

頂戴したご意見などについては、議会として調査をしたり、担当部局等へ情報を提供するなど、今後の議論や政策形成の参考とさせていただきます。



議会報告会とは……？

（平成24年第1回定例会 議会改革特別委員会 第2回中間報告より抜粋）

市民の負託を受けた議員がどのような議会活動をしているのか、わからないといった声がよく聞かれます。

議会活動の状況を市民の皆さんに直接報告・説明し、意見をいただく議会報告会は、議会の機能や権限、委員会活動、議会と市長の関係等についてより正しく理解を深めていただくための貴重な機会だと考えます。

太素塚集会所

出席議員：畑山親弘（班長）・野月忠見・織川貴司
江渡信貴・氣田量子

参加人数：26名



市民からの質問・意見・要望など

- 新庁舎を建てないで、病院の産婦人科医にお金を使ったほうがよいのでは。
- 新庁舎は有名な建築家にこだわらず、使いやすい設計にしてほしい。
- B-1グランプリ、何人くらい来る予想か。また、市でいくらお金を出しているのか。
- 新渡戸記念館の休館、閉館はどうするのか。十和田の先人の功績や宝を十和田市は粗末にするのか。このままでは、他の市町村に渡ってしまうかもしれない。
- 水野さんや他の先人の宝も、今見直すべきではないか。
- 町内会の集会所の営繕にお金がかかり毎年赤字になるため、光熱費だけでも市で負担してくれると助かる。